



千代田区キャンパスコンソ
Chiyoda Campus Consortium

共同公開リレー講座

ちよだで学ぶ2025—人とまちがつながる、学びの場—

浦島の謎を追う

— 伝承が創りだす「歴史」 —

講師：長谷川 豊輝 専任講師（二松学舎大学文学部）

公開期間

2025 10 / **20** (月) 10:00 ~ 2025 12 / **21** (日) 16:00

※オンデマンド講座

千代田区永田町にある国立国会図書館は、国内外の様々な資料を保存・公開している機関です。今回は、その中から日本の昔話「浦島太郎」を取り上げ、日本文学というジャンルの考え方・特徴について考えていきます。

「浦島太郎」はおなじみの昔話ですが、日本最古の歴史書（正史）である『日本書紀』にも「浦島子」の名で似た話が出てきます。ただし、『日本書紀』に載る「浦島子」は、亀を助ける話ではないなど我々が知っている「浦島太郎」とは大きく異なるものです。そもそもなぜ、このような話が日本の正しい〈歴史〉を示すものとして採り上げられているのでしょうか。奈良時代の資料（『日本書紀』『万葉集』『風土記』）の読解を通じて、神話や伝承がどのように〈歴史〉を創り上げているのか考えていきましょう。また、最古の形からおなじみの昔話の形になるまでに何があったのか、なぜ最古の形ではない方が広まっているのかについても考えていきます。古典を学びつつ、古典で学ぶことを目指して進めていきたいと思えます。



講師紹介

博士(文学・東京都立大学)。専門は日本上代文学・古代文学（奈良時代以前の神話・伝承）。古代の浦島伝承の研究からスタートし、現在は地方誌における地域のイメージの創られ方、歴史書に歌や伝承がなぜ載っているのかについて研究を進めている。「夢ナビ」にて研究紹介&講義動画を配信中！



受講のご案内

対象：千代田区在住・在勤・在学者及び、テーマに関心がある方

参加費： 無料

申込方法：申込フォームからお申し込みください。QRコードまたは次のURLからお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/TykR74SkgXNErZAE6>

申込期間：～12月19日（金）13:00まで

受講方法：お申し込み後、自動送信される受付メール記載のURLからご受講下さい。公開期間中は何度でもご視聴いただけます。

〔主催・お問い合わせ先〕

二松学舎大学

大学改革推進部
地域・産学連携室

★メールでお問い合わせください。

e-mail：s-renkei@nishogakusha-u.ac.jp